

# ふるさと野菜のおすそ分け 通信 vol.4 2009.1.8

明けましておめでとうございます。

昨年は初めて企画してスタートしたこともあり、皆様には十分な対応をさせて頂けなかったと思います。

今年は生産者はじめ、お世話係、事務局一丸となって皆様に喜んでいただけるよう、まい進いたしますのでよろしく  
お願いいたします。

## 京丹波町 西河内



お世話係「藤田正之さん」



左から「藤田(え)さん」「三木(さ)さん」「井爪(か)さん」



「藤田(か)さん」「藤田(さ)さん」

### 【藤田正之さんからの新年のご挨拶】

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては今年も豊かで穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年より取り組みました「ふるさと野菜のおすそ分け宅配便」は篠ファーム高田社長の限界集落に対する地域農業の活性化を図る事業に熱意と共感を抱きました。今後とも安心安全な野菜を消費者に届けますので宜しくお願いいたします。

## 京丹波町 長瀬



お世話係「山口郁夫さん」



左から「山口(い)さん」「松下(み)さん」「松下(ふ)さん」「河谷(み)さん」

### 【山口郁夫さんからの新年のご挨拶】

新年明けましておめでとうございます。

昨年の7月、長瀬地区9人のメンバーが参加させて頂き、皆様方には大変お世話になりましたことに心から厚く御礼申し上げます。

今年は更に、皆様方の期待に応えられるべく頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

## 南丹市美山町大野



お世話係「高畑 雅美さん」 左上から「文字(み)さん」「福原(ひ)さん」「野々村(と)さん」「小寺(よ)さん」「石倉(み)さん」

### 【高畑 雅美さんからの新年のご挨拶】

いつもお世話になります。

「皆様新年明けましておめでとうございます」初めまして大野地区も昨年の11月からおすそ分け事業にお世話になることになりました。地元で獲れた新鮮な野菜をご賞味していただければと思い参加させていただきました。これから徐々に大野地区を紹介させていただきます。大野地区も春ごろに交換会を考えていきたいと思ひます。

### 西河内地区 黒豆天日干し風景



この地区の加工所で作られる特産の丹波黒大豆商品はお正月向けに近畿各地はもちろん全国から注文が殺到しています。今年は皆様にも販売のご紹介をさせていただきたいと思っております。(撮影は12月下旬にしました。)

### 大野地区

国の重要文化財 日本最古の農家(1650年) 石田家

冬季期間(11/30~3/末まで)は家屋内に入れませんが、外からでも十分堪能できます。

かやぶきの屋根には、自然に生えた山野草が四季折々の花や葉の美しさを見せてくれます。是非一度、お立ち寄り下さい。



<http://www.geocities.jp/flatmiya/index.isidake.html>

京丹波町広報 12月号に「ふるさと野菜のおすそ分け」活動が紹介されました。  
記事の一部を紹介いたします。詳しくは下記ホームページアドレスからご覧頂くことができます。

<http://www.town.kyotamba.kyoto.jp/images/system/pdf/koho84.pdf>

5 京丹波 No.384

## 「ふるさと野菜おすそ分け宅配便」とは

京都府が実施主体となるこの事業は、農村部で農業を営む高齢者が手塩にかけて育てた安心・安全な農産物を、民間企業の販売ルートを活用して、都市の消費者に宅配便で定期的に送ることで、農村部の農業所得確保と地域活性化を図ることを目的に実施されています。

この事業は、高齢化が進む地域の新たな農業経営のあり方として期待が寄せられており、本町や南丹市などで取り組みが展開されています。

## 配送物は生産者におまかせ

この事業の特徴は、旬の五種類以上の農産物を専用箱に詰めると決められているだけで、それ以外は生産者に任されているところです。

通常、生産者は消費者の注文に応じて野菜などを出荷しますが、本事業では自宅の畑で採れた野菜などをそのまま箱詰めすることができるので、「収穫した分から少しおすそ分けを」との気持ちで取り組むことができます。

## 新鮮な農産物を自然なままの状態でお届け

農産物は、なるべく新鮮な状態で届けるために出荷日当日に収穫し、自然なままの状態を味わってもらえるように、あまり手を加えず、できるだけ土付き、葉付きの状態です。

また、生産者と消費者の交流を深めるために、地域からのお便りや届けた野菜の料理方法を添えて、二週間に一回のペースで宅配します。

## 府内で初めて西河内区が取り組みを開始

西河内区は、区内で有志を募って、今年六月に府内で初めて取り組みを開始。その翌月の七月には、長瀬区も取り組みを開始し、現在では西河内区(十人)と長瀬区(九人)の計十九人の有志が、それぞれの地域で事業を実施されています。

宅配便の発送日は、両地域ともに毎月第一・三水曜日で、発送数は現在、西河内区が十八箱、長瀬区が二十箱となっています。

# ふるさと野菜おすそ分け宅配便

## 生産者から消費者へ新鮮な野菜を直接お届けする

地元で採れた新鮮な野菜などを、都市住民に直接お届けする「ふるさと野菜おすそ分け宅配便」。農村集落と都市をつなぐ新たな取り組みが、本町を中心として府内に広がっています。

この事業では、販売方法がなく処理していた農産物などを現金収入に変えることができるので、地域農業の活性化につながると思います。今後は事業が定着し、町内に活動が広がるように期待しています。

この事業がきっかけで、生産地域である長瀬区のことに興味を持っていただき、地域の良さを知ってもらいたい。

そして、生産者と消費者が交流を深めることで、地域活性化につながればと思います。

---

ご参加・ご意見・お問い合わせは下記まで

ふるさと野菜のおすそ分け事務局

〒621-0008 京都府亀岡市馬路町狐瀬 20-1

(有)篠ファーム内

**ご購入参加者 1/8 現在 80 名**

TEL0771-24-7878

FAX0771-24-7885

e-mail [info@shinofarm.jp](mailto:info@shinofarm.jp)

ふるさと野菜のおすそ分け通信は右記のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shinofarm.jp>